

カルチャーリゾート秦野

神奈川県秦野市

設計・監理／瀬戸建設一級建築士事務所

施工／瀬戸建設

Culture Resort Hatano

Seto kensetsu



建物外観

2階ディールーム



設計主旨

「カルチャーリゾート秦野」は、次世代型選択式リゾートデサービスで、木造2階建ての建物である。1日のスケジュールが決まっている「受動型」のデサービスではなく、利用者のやりたいことを自分でカスタマイズできる「自己選択型」のデサービスで、「カルチャーリゾート」ブランドとしては2013年に開設した「カルチャーリゾート大井」に続き2施設目となる。

敷地は国道246号に面した自然豊かな環境に位置する。

和のテイストで統一した内外観は、くつろぎと癒しをテーマに、旅館をイメージしている。建物の東側には季節を感じ取ることができる木々を東北および北関東から集め植栽し、建物は自然素材を中心に、自然あふれる落ち着いた空間を演出している。1階のカフェテリア・浴室からは四季折々の景色が眺められるよう計画されている。

緑豊かな風景を存分に味わえるよう、開口部は大きな窓を採用。また、利用者の方々の見守りについて死角ができないように配慮することと、空間の連続性を重視し間仕切りの必要なところは最小限とし、竹の集成材を用いた格子は美しく風通しがよく採光性に優れた、明るく落ち着いた住空間としている。

建物周りには約45mの遊歩道を設けており、室内の最新のリハビリ施設だけではなく、遊歩道を歩きながら外でのリハビリもできる環境をつくっている。

(瀬戸良幸／瀬戸建設)

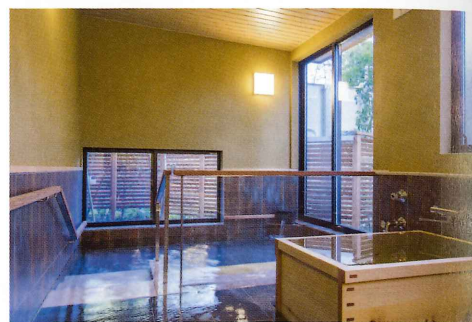
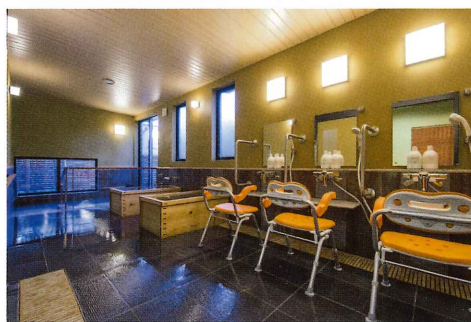
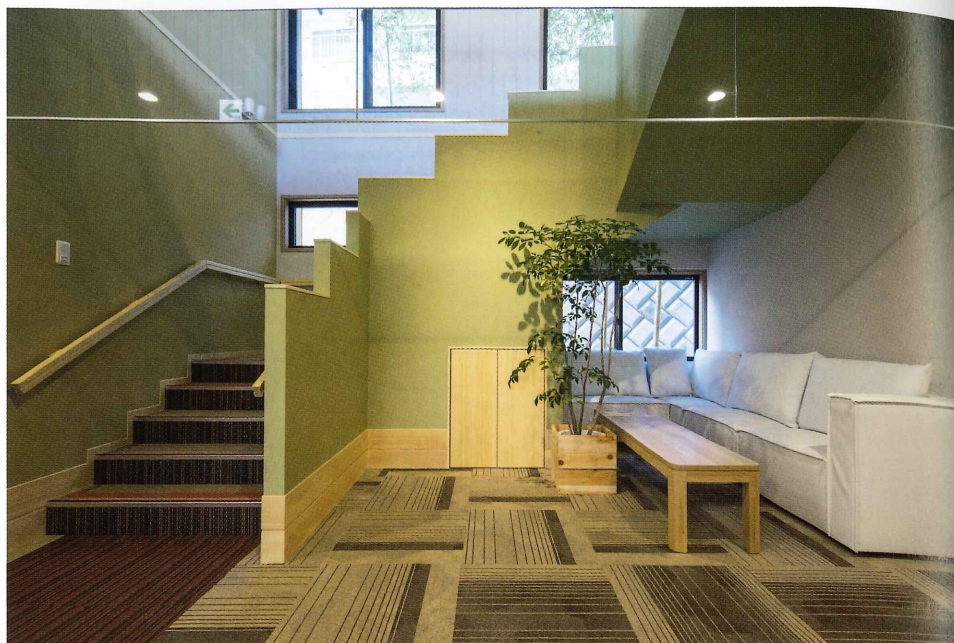


瀬戸 良幸……せと よしゆき

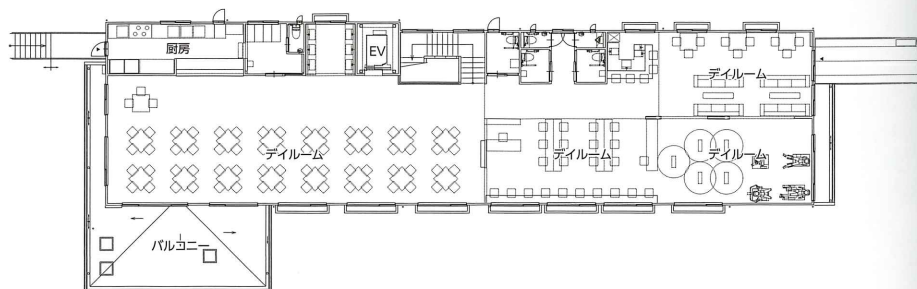
1947年神奈川県生まれ。1970年日本大学理工学部建築学科卒業、同年横浜建築研究所入社。1973年第一設計事務所設立、大手住宅設計コンサルタントを兼務。1992年瀬戸建設 代表取締役社長就任



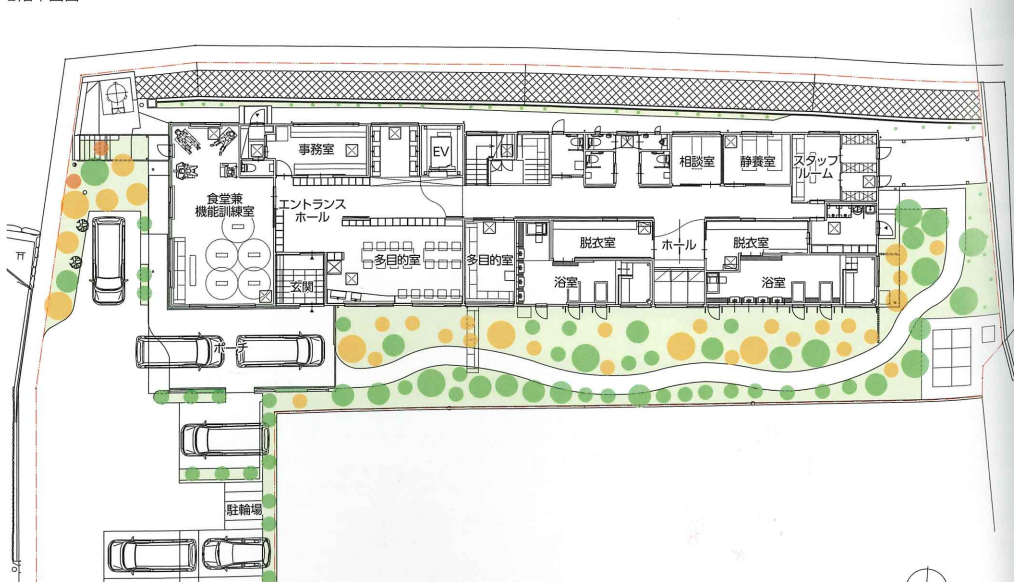
2階デイルーム



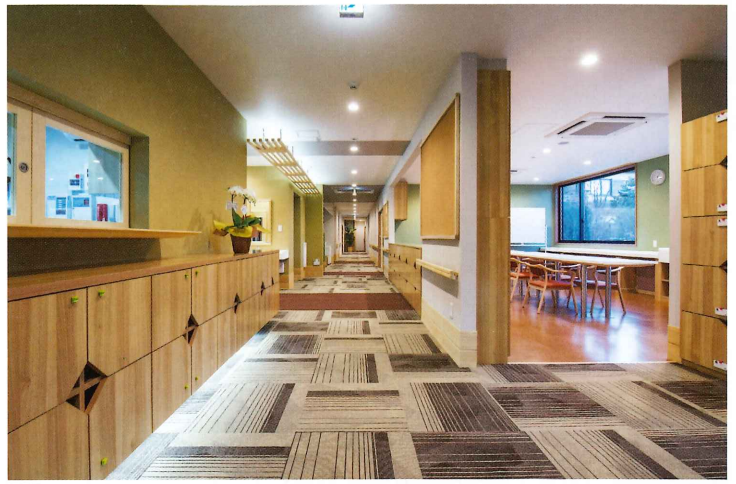
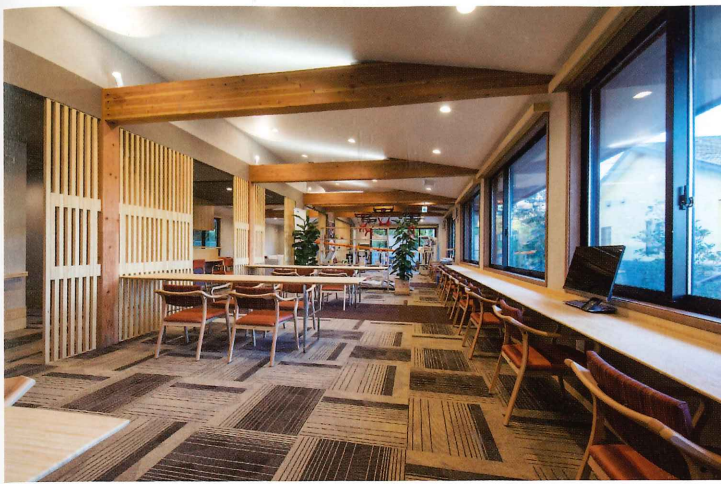
上／階段下スペースを有効利用した談話ルーム 左下／和風旅館をイメージした大浴場 右下／個浴対応も可能な大浴場



2階平面図



1階平面図 縮尺 1/400



左2点・2階ディールーム 右上／エントランスホール 左は事務室、右は多目的室 右下／約40mの緑あふれる散策路

カルチャーリゾート秦野 データ

所在地 神奈川県秦野市曾屋1-7-49

主要用途 デイサービス

建築主 有限会社 深石商事

設計・監理 瀬戸建設一級建築士事務所

担当／総括：瀬戸良幸 建築：元塚隆洋

設備：関根俊之

構造 藤設計事務所 担当／齋藤 満

施工 瀬戸建設 担当／山口昭夫

設計期間 2015年7月～2016年3月

工事期間 2016年4月～2016年11月

【建築概要】

敷地面積 1,185.45㎡

建築面積 434.02㎡

延床面積 727.89㎡

建ぺい率 36.62%（許容60%）

容積率 60.36%（許容200%）

構造規模 木造（枠組壁工法） 地上2階

最高高さ 8.052m

軒高 6.249m

階高 3.012m

天井高さ 2.45m

主なスパン 4.55m×4.55m

道路幅員 北側18m、東側4.35m

駐車台数 8台

地域地区 第一・二種住居地域

【施設概要】

介護保険事業の種類 通所介護、介護予防通所介護

定員 100名（1階15名、2階85名）

選択型サービス クッキング教室（パン工房）、運動コーナー（レッドコード、コグニバイク）、個別増浴槽、カラオケルーム、麻雀コーナー、外部歩行訓練用散策路

【設備概要】

電気設備 低圧受電方式：1φ3W100V・200V、3φ3W200V

空調設備 空調方式／空冷ヒートポンプエアコン

衛生設備 給水／受水槽＋加圧給水方式 給湯／個別給湯方式 排水／下水道分流方式

防災設備 消火／スプリンクラー消火設備 排煙／自然排煙 その他／自動火災報知設備、誘導灯設備

昇降機 乗用9人乗り×1基

【主な外部仕上げ】

屋根 カラーベストコロニアル

外壁 モルタル リシン吹付け

外構 アスファルト舗装

建具 アルミニウム製

【主な内部仕上げ】

ディールーム 床／タイルカーペット 壁・天井／ビニルクロス



神奈川県大磯町にあるグループ施設「サービス付き高齢者向け住宅 百年の杜大磯」

協力会社

2×4パネル製作・建方	片瀬建設
建具工事	中部ホームサービス
電気工事	福森鐵工所
開発・外構工事	山本工務店